



# 目白大学人文学研究

- 1 寛容について — スピノザとロックの場合 —  
工藤 喜作
- 15 『兵法家傳書』에 있어서 ‘정상심’과 ‘방심’ — 마음의 억제와 해방 —  
加藤 純一
- 29 文化社会学と実在社会学 — シェーラー「知識社会学」研究序説 —  
飛田 満
- 41 鈴木貫太郎と東条英機 — 大日本帝国軍人たちの政治哲学 —  
石井 貫太郎
- 53 ヒトラーとドイツ外務省の同盟構想  
堀内 直哉
- 65 地域経済統合の再考 — E U型とメルコスール型 —  
廣田 政一
- 81 社会的企業サンダーランドの事業展開 — 地域社会の再生を目指して —  
中川 亮子
- 97 「ニュースステーション」が伝えた「二風谷ダム」報道 — ニュース・ドキュメンタリーにおける映像テキストの分析を中心に —  
日吉 昭彦
- 113 『癖者ぞろい』研究(1) — 演出家ブレインワーム —  
久保寺 昌宏
- 119 『ディジー・ミラー』にみる人間関係  
岡田 慶子
- 131 「~テクル」の表現価値  
山西 正子
- 143 *The Book of Tea* における英語の特徴 — 岡倉天心の詩的作意 —  
東郷 登志子
- 159 翻訳と言語学の接点 — 英語・フランス語における冠詞の総称的用法の考察 —  
関口 智子
- 171 日本学生的汉语病句辨析  
竹中 佐英子